

# 遠野市長臨時記者懇談会(平成30年5月29日) 発表項目

■日時 平成30年5月29日(火) 16:00～17:00

■場所 市役所本庁舎 多目的大会議室

---

## 【発表項目】

1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における共生社会ホストタウンの登録について

## 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における 共生社会ホストタウンの登録について

### 【発表の要旨】

遠野市では、東京オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「大会」という。）を契機に国が推進しているホストタウンの登録において、ブラジルのホストタウンとして登録されましたが、この度、国が共生社会を実現するために設置した「共生社会ホストタウン」についても登録されましたのでお知らせします。

引き続き、スポーツ、文化、歴史、教育等の幅広い交流を進めるとともに、心と街のバリアフリー化に取り組み、共生社会の実現を目指していきます。

### 【発表の内容】

#### 1 活動計画の概要 ※別紙活動計画参照

##### (1) ユニバーサルデザインの街づくり

- ア 市民と創るユニバーサルツーリズムの推進
- イ ブラジル視覚障害者5人制サッカーチームの受入を契機とした施設のバリアフリー化

##### (2) 心のバリアフリー

- ア 障害理解教育の実施（パラスポーツ体験、パラリンピアンによる体験型授業等）
- イ 障害の理解促進（パラリンピアンとの交流・体験、障害理解研修の実施等）



#### 2 今後の展開

|               |   |
|---------------|---|
| 2018年7月11～13日 | ブラジル視覚障害者5人制サッカー関係者来遠<br>（会場視察、覚書締結）                |
| 2018年8月25～26日 | 市内イベント内でのパラスポーツ体験                                   |
| 2018年秋以降      | パラスポーツ体験型授業<br>種 目：ブラインドサッカー、車椅子バスケ等<br>対 象：小中学生、市民 |
| 2018年秋以降      | 小中学生を対象とした心のバリアフリー教育                                |

(参考)

#### ○ホストタウンについて

- ・ 2020年の大会開催に向けて、参加国・地域と地方公共団体の相互交流による地域の活性化等を目的に、国が主体となり進めている事業。遠野市は、平成29年12月11日（第五次登録）にブラジルのホストタウンに登録。

#### ○共生社会ホストタウンについて

- ・ パラリンピアンとの交流をきっかけに共生社会実現のための、ユニバーサルデザインの街づくり及び心のバリアフリーの取組を実施するホストタウン。
- ・ 2017年11月に設置。2017年12月に先行的な取組として6件登録（三沢市、浜松市、明石市、宇部市、高松市、世田谷区）。今回（2018年5月29日）、遠野市を含め7件（以下、川崎市、神戸市、鳥取市・鳥取県、田川市、飯塚市、大分市）が追加登録。

# 遠野市の共生社会ホストタウン 活動計画

東京2020オリンピック・パラリンピックを契機として、ブラジルの視覚障害者5人制サッカーチームとの交流を始め、様々な交流を通じ、「共生社会」について考え、心と街のバリアフリー化を推進し、共生社会を実現する機会とする。

## ～ 子どもから広める共生社会 ～ 違いを知る 違いを尊重する 違いと絆がる

### ユニバーサルデザイン（UD）の街づくり

#### ■ 市民と創るユニバーサルツーリズムの推進

- 児童・生徒と障害当事者の参加による主要な観光施設、飲食店等のバリアフリー実態調査、バリアフリーマップの作成
- 観光施設、飲食店等に補助金制度新設等のバリアフリー化を推進  
(段差解消、誘導ブロック・多目的トイレの設置等)

#### ■ 視覚障害者5人制サッカー受入れを契機にした施設のバリアフリー化

- ブラジル視覚障害者スポーツ連盟のアドバイスを受け、市民サッカー場及び周辺導線と公共宿泊施設等の総合的バリアフリー化



### 心のバリアフリー

#### ■ 多様性を尊重する意識や態度の醸成

- 子どもから広める共生社会に向け、児童・生徒へ障害理解教育の実施
  - ・ 小中学校での人権教育の推進
  - ・ パラスポーツ体験（ボッチャ・ブラインドサッカー等）
  - ・ パラリンピアンによる体験型授業
  - ・ 絵画コンクール等の意識啓発
- 障害の理解促進
  - ・ パラリンピアン等との交流、パラスポーツの紹介、体験等
  - ・ 障害者スポーツ大会等の開催支援
  - ・ 障害者と健常者のスポーツ交流の実施
  - ・ 事業者向けの障害理解研修の実施

